



The logo features a blue icon of a fork and a spoon above wavy lines representing water. Below this, the text "Sea級" is written in a blue, rounded font, and "グルメスタジアム" is written in a larger, yellow, rounded font with a brown outline.

 日本財団 THE NIPPON FOUNDATION  海と日本 PROJECT 境港

2019

エリアイベント
実施報告書

「うみ・ふね・さかな」
境港はまいうー

鳥取(境港)エリア



The logo consists of the letters "BSS" in a bold, blue, sans-serif font. To the right of the letters are several horizontal red lines of varying lengths, creating a sense of motion or speed.

開催概要

○事業名

海と日本プロジェクト Sea級グルメスタジアム in 境港

テーマ 「うみ・ふね・さかな」境港はまいうー

（「はまいうー」とは、境港のことばで美味しいという意味）

○実施日程・場所

令和元年 8月5日（月） 鳥取県境港市および美保湾

- ① 鳥取県海洋練習船若鳥丸（鳥取県立境港総合技術高等学校所属）
- ② 三光株式会社境港ウェストバイオマス工場
- ③ 境港公共マリーナ

○主催

海洋キッズスクール実行委員会

○協力

鳥取県立境港総合技術高等学校

鳥取県海洋練習船若鳥丸（鳥取県立境港総合技術高等学校所属）

三光ホールディングス株式会社

カワバタ印刷株式会社

A C O（デザイナー）

N P O法人 美保湾ヨットクラブ

境港市教育委員会

○内容

次世代へ海を引き継ぐために、海を介して人と人がつながる

日本財団「海と日本プロジェクト」の一環として開催。

高校生による小学生を対象とした授業を通して、地元の海の現状と課題を伝えます。

授業では、鳥取県の海洋練習船に乗船して境港と美保湾を肌で感じる実践的なカリキュラムを実施します。美保湾で展開される海面大規模養殖施設と境港市内の産業廃棄物焼却熱の排熱を利用した陸上養殖施設を見学し、これからの栽培漁業の可能性と課題を学習します。

参加した高校生と小学生がオリジナル商品の名前とラベルデザインを考案します。

今秋、東京都で行われるイベントでPR・販売します。

カリキュラム内容

カリキュラム	
テーマ	「うみ・ふね・さかな」境港はまいうー
開催日時	令和元年 8月5日（月）
開催場所	鳥取県海洋練習船若鳥丸（鳥取県立境港総合技術高等学校所属） （海洋実習場所 境港沿岸および美保湾） 三光ホールディングス株式会社 境港公共マリーナ
参加者	境港総合技術高校生徒（5人） 海洋科3名 食品ビジネス科2名 教師2名 地元小学生（30人） 小学校4年生～6年生（境港市・米子市）
講座次第	<p>1・開講式</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 主催者挨拶(2) 鳥取県立境港総合技術高等学校教頭挨拶(3) 鳥取県海洋練習船若鳥丸船長挨拶(4) 「海と日本プロジェクト Sea級グルメスタジアムin鳥取」全体説明<ul style="list-style-type: none">・日本財団「海と日本PROJECT」について・企画実施概要 <p>2 海と日本プロジェクト Sea級グルメスタジアムin境港」</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 若鳥丸船内見学(2) 高校生プレゼン 「うみ・ふね・さかな」境港はまいうー 座学(3) 高校生プレゼン「うみ・ふね・さかな」クイズ大会(4) 若鳥丸出港 海から境港を見る・海面大養殖施設の見学(5) 境港市内産業廃棄物焼却熱の排熱を利用した陸上養殖施設見学(6) オリジナル食品のネーミングとラベルデザインワークショップ <p>3・閉講式</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 総合講評(2) 小学生体験発表(3) 海からのメッセージ朗読(4) 閉講

<p style="text-align: center;">講座内容</p>	<p>①まなび 1992年からは5年連続日本一の水揚げ量を誇っていた境港。環境や水産資源の変化によって漁獲量は減少し現在は全国5位の水揚げ量、第6位の水揚げ金額となっています。境港の貿易や漁業における現状や課題をはじめ、境港の海のすばらしさや「うみ・ふね・さかな」にまつわるクイズを境港総合技術高校の海洋科生徒3名で講義しました。</p> <p>②体験 最近めっきり海との触れ合いが少なくなった小学生たちを、鳥取県の海洋練習船若鳥丸に乗船させ、海から自分たちの町を見せ、海を肌で感じるとともに、わが町のすばらしさを感じてもらいました。 船は、東日本大震災で壊滅した宮城県女川の銀さけ養殖の新たな場所として境港沖の美保湾に展開する海面養殖施設を周回し海上養殖の実情を学習しました。さらに上陸後は産業廃棄物の焼却熱を利用し、高級魚「キジハタ」を生産する三光株式会社ウエストバイオマス工場の陸上養殖施設を見学しました。</p> <p>③ものづくり 東京で販売するために開発しているオリジナル商品「サバのカレー味（缶詰）」のネーミングとラベルデザインをワークショップ形式で授業しました。鳥取短期大学のデザイン講師と境港総合技術高校の食品科生徒2名で実施しました。</p>
--	---

【特記事項】

美保湾の銀さけ養殖施設は東日本大震災で壊滅した宮城県女川の養殖施設に代わる新たな養殖場所を求めて日本水産が建設し関係者の努力で当地に根付き、ふ化から加工まで鳥取県内で行い、今では境港サーモンというブランドで全国に流通するまでになりました。現在は弓ヶ浜水産という会社が運営しています。

8月は全数が出荷された後なので稼働状況を確認することはできませんが、海上にそそり立つこれほど大きな養殖施設は周辺に例がなく栽培漁業の大きな学習の場になります、

現在は生け簀28基に、約140万尾の銀ザケが養殖される規模です。

一方で陸上の養殖技術も確立されており、産業廃棄物償却排熱を利用したキジハタ養殖現場を見学して、エコな養殖漁業を考えます。

食品開発では、境港で水揚げされる代表的な魚「さば」と鳥取県が世帯消費量全国一を誇る「カレー」をコラボした「カレー味のさばかん」を作ります。

製造は境港総合技術高等学校食品科で行い（同校で製造された食品は地元で大変評価が高い）商品名とパッケージデザインをもとにプロのデザイナーにラベル製作をしていただきます。

M C



中島 早也佳（なかしま・さやか）

出身地：兵庫県

担当番組：午後はドキドキ！
（ラジオ 毎週火・金曜日 13:15～
16:50）

まいどっ
（テレビ 毎週土曜日 9:25～

山陰放送スタッフ

役割	担当者名	備考
統括	益井 廣志	企画責任者（営業局長）
現場責任者	平尾 達志	現場コーディネート（グループ経営推進室）
企画担当者	寺澤 崇	企画担当（東京支社）
企画担当者	松本 駿平	企画担当（東京支社）
M C	中島早也佳	山陰放送アナウンサー

企画協力者

所属	担当者名	備考
境港総合技術高校	駒井和典	鳥取県立境港総合技術高等学校教頭
境港総合技術高校	堀川貴哉	鳥取県立境港総合技術高等学校教諭
海洋練習船若鳥丸	池本見介	船長（鳥取県立境港総合技術高等学校所属）
三光ホールディングス株式会社	三輪陽通	代表取締役社長
ACO（デザイナー）	高田雪枝	代表（鳥取県デザイナー協会副会長）
NPO法人 美保湾ヨットクラブ	寺澤健治	理事
境港市教育委員会	築谷健作	主幹兼指導主事

スケジュール

時間	項目	備考
8:00	山陰放送出発（貸し切りバス）	米子市内から参加の児童をピックアップ
8:30	境港公共マリーナにて参加者受付開始	境港市内から参加の児童はマリーナ直接 （保護者控室は同施設内に準備）
8:40	境港公共マリーナを出発し若鳥丸に移動	貸し切りバス
8:50	鳥取県海洋練習船若鳥丸に乗船	乗船後、船内研修室に集合
9:00	若鳥丸船上で開講式	開講式
9:20	若鳥丸船内見学	ブリッジや機関室、船内施設を見学する（乗組員説明）
9:30	高校生による座学、海洋クイズ	境港の港湾や漁業を授業、海洋クイズの実施
10:15	救命装練、海上での諸注意	救命胴衣装着、諸注意
10:30	若鳥丸出航	港湾施設、魚市場、水産関係施設を海上から見る 沖へ出て、銀ザケ養殖施設を周回する
	沖出しし、銀サケ養殖施設を周回し見学	東日本大震災との関係、栽培漁業がおこなわれていること
11:40	昼食	船上でお弁当を食べる。航海での食事を体験する
12:30	帰港（竹内岸壁）	帰港後、集合写真撮影（練習船をバックに撮影）
12:50	竹内岸壁出発（バス）	三光ウエストバイオマス工場に移動する。 途中、港湾施設やチップ集積場を車上で見学する
13:00	三光ウエストバイオマス工場到着	キジハタの養殖を工場の担当者から伺う
13:30	三光ウエストバイオマス工場出発（バス）	バスで境港公共マリーナに移動する 製氷会社、旅客国際ターミナル、魚市場を車上で見学
14:10	境港公共マリーナ実習室でグルメ開発	東京で販売するオリジナル商品「カレー味のさばかん」の ネーミングとラベルデザインをワークショップ形式で実施する
15:30	閉講式	全体の講評 小学生の体験発表 海からのメッセージを朗読して閉講
15:50	境港公共マリーナにて解散	米子市内から参加の児童はバスに乗車し帰途につく
16:20	山陰放送へ到着	米子市内から参加の児童はここで解散する

メディア露出

- ① 8月5日 テレポート山陰（山陰放送） 別添 DVDビデオ
- ② 8月6日 日本海新聞

海洋練習船乗り水産業学ぶ 美保湾などで小学生が体験



若鳥丸の操舵室を見学する児童＝5日、境港市竹内団地

鳥取県西部の小学生が県の海洋練習船「若鳥丸」に乗り、海の環境や地元の水産業について学ぶ「海と日本プロジェクトSea級グルメスタジアムin境港」(海洋キッズスクール実行委員会主催)が5日、境港市内であった。境港総合技術高の生徒による講義や、実際に実習船で美保湾に出る海洋体験などを行った。児童が若鳥丸に乗船した後、開会式があり、同校の

駒居和典教頭や若鳥丸の池本見介船長らが「きょうは海や船、魚のことをたくさん勉強して」とあいさつ。参加した児童30人が操舵室や機関室などを見学した。また、同校3年の石上魅良さんから講師を務め境港の水産業や港湾の設備などを解説。「境港は海と空を通じて世界中とつながり、外国の大きな客船も寄港し、貿易港でもある」などと説明し、児童は真剣な表情でメモを取っていた。児童はそのまま若鳥丸で境水道沿いの市場や港湾施設、沖合にある弓ヶ浜水産(境港市)のギンザケ海面

養殖場を見て回り、船を下りた後も三光(同市)のキシハタ(アカミズ)陸上養殖施設を見学した。
(井上昌之)

美保関で米子の男性が溺れ重体
4日午後2時ごろ、松江市美保関町北浦の北浦海水浴場で米子市皆生5丁目の店員、田中慎也さん(43)が溺れているのを一緒に泳ぎに来ていた知人男性が発見した。田中さんは松江市内の病院に運ばれたが、意識不明の重体。
松江署によると、田中さんは男女8人と海水浴場を

ディレクター所見 （平尾達志）

（ディレクター感想）

海の見える町に育ちながら、海と接する機会が少なくなった地元小学生に、「海で遊ぶチャンスを与え、海の魅力を知らせ、これから海を大切にしたい」という気持ちが芽生えるよう、本プログラムを構成しました。

Sea級グルメスタジアムを実施するにあたり、これまでの経験を生かし、さらに、子供たちに海のすばらしさに目覚めてもらうため、まず、自分たちの住む町が、全国でも屈指の港町であることと、地元の優れた産業であることに誇りを持たせ、これを守ってゆくためにはどうしたらよいかという課題を提起しました。まず、鳥取県の海洋練習船を用いて海から自分たちの町を見せ、優れた地元港湾施設や水産施設に触れ、貿易・漁業の振興を肌で感じることができるよう考えました。中でも境港サーモンの名前でブランド化された「銀ざけ」養殖施設と産業廃棄物焼却排熱を利用した「きじはた」養殖施設は、これからの漁業を学ぶ上で必須と考え、船舶で巨大な養殖施設を見せたり、実際の工場で養殖の苦労話を聞かせたり、同時に、その栽培漁業の仕組みを座学で前もって教育するカリキュラムとするなど、全体に座学の内容と体験プログラムを同期させることで、楽しみながら一つ一つのものを見て感じるできるよう考慮しました。子供たちには「境港のすごさ」と「海洋の実情」が伝わったのではないかと感じております。

（児童の反応）

本プログラムに参加した児童30名全員が「楽しかった」と回答を寄せてくれました。

参加した児童の中には、「遊べると思って参加しけど結構授業が多かった、でも、海のことがよくわかり、学校より楽しく、ちがう学校の友達がたくさんできた」と語ってくれた女の子、「今回の体験から、将来は海の職業に就きたい」と語ってくれた男の子が、とても印象的でした。

今回参加した児童は小4～小6で年齢に少し開きはあるものの、アンケート結果からは、環境について気づいてくれた児童が多く、わたくしが狙った通りの結果が得られたのではないかと思います。

アンケートを集計しますと、「普通、体験できないことができた」「海について知ったし、もっと環境にやさしくないといけないと知った」「知ってよかったことは海が汚れているから大切にしたいということ」「境港での工夫などが知れた。これからの海についてもっと考えていきたい。今日の経験を活かしたいと思った」「ぼくは、もっと海について知っていき、自然などを守っていきたくです」「魚のことをいっぱい教えてもらってよくわかった。船にも乗って面白かった」「海はこんなに大切なんだとわかり、少しでも海を大切にしたいと思った」「境港にはたくさん魚がいるんだなと思った。魚を育てて食べていることもあるとわかった」「境港のいろいろなことが知れたし、地球の海のことを知ることができ良かった」「海の状態について分かった。サーモンやキジハタの養殖方法がわかった。船の秘密がわかった。一日でこれだけのことができて楽しかった」「珍しい体験ができて、いろいろな人と接したりしてよい経験ができた。またこういうことができれば参加したい」「海・船・魚の勉強で知らないことを教えてもらったり見学をしたり養殖や船の操縦まで教えて頂いてよかった。今までにない貴重な体験ができたので嬉しかった」「境港のことがたくさん知れたし、水揚げ量の一位はサバであることがわかりすごかった。はしゃぎました」「海が困っていることは気がついていたが、ここまでひどいとは思わなかった。気が付いてよかった」「このままだと魚が少なくなっていくので養殖をしているとわかりました」「境港の輸入品や、月ごとに獲れる魚などがわかって面白かった。船の操縦席を見ることがないので、間近で見れて面白かった。海を守ろうと思えた」「船の仕組みなどを知ることができ良かった。（ワークショップを通して）デザインを考えることは、とてもむづかしいんだなということがわかりました」「いつも、なにも考えずに魚を買って食べていたけど、これから釣りをしても楽しみながら食べられたら良いです」「ぼくが気づいたことは番号がついた赤い灯台です。赤い灯台の左を通る（入港時）ということを知りました。次もこのような機会があれば参加したい」「工場を出た熱を養殖に使っていることを知った」「若鳥丸の重さなどを知れて良かった」「船にはいろいろな機械がいっぱいあって驚いた」「海を汚さないようにしたい」と、ほぼ全員の児童が感想を書いてくれました。

実施報告

① 集合 ～ 乗船（山陰放送→境港公共マリーナ→鳥取県海洋練習船若鳥丸）



米子市の児童は山陰放送前から出発し境港公共マリーナへバスで移動



境港公共マリーナに受付を設け日本財団横断幕を掲出しました



受付でノート、名札、揃いのTシャツをもらいマリーナで着替えて準備が整いました



参加者全員で若鳥丸が待つ竹ノ内岸壁にバスで移動し乗船しました

② 開講式 ～ 船内見学（鳥取県海洋練習船若鳥丸船内研修室）



開講式には横断幕を既出し、開講宣言ののち主催者・高校の代表が挨拶を行いました



船長さん、今日授業をしてくれる高校生が挨拶に立ち、児童は熱心に聞き入りました



そのあと、班を分けて船内を見学し、ブリッジや海図実習現場を見学しました

③ 高校生によるプレゼン（鳥取県海洋練習船若鳥丸船内）



いよいよ「うみ、ふね、さかな」の高校生による授業が始まりました

④ 高校生によるクイズ大会 (鳥取県海洋練習船若鳥丸船内)



クイズ大会では授業の内容から問題が出され、活発に手が上がりました

⑤ 救命装練～出港 (鳥取県海洋練習船若鳥丸デッキ)



出港前に諸注意を受け、全員が救命胴衣を装着しました



いよいよ出港、みんなワクワクしながら船は岸壁を離れます



境港のさまざまな港湾施設や出入りする船を見えています

⑥ 航海（鳥取県海洋練習船若鳥丸ブリッジ）



船のブリッジで展開される操船を熱心に学習しています

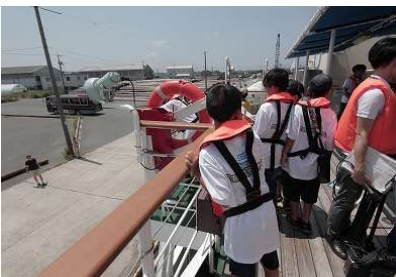
⑦ 銀ざけ海面養殖施設を周回（美保湾）



目的地、銀ザケ海面養殖施設を周回し、その大きさに驚きました



海上を航行する船上で昼食。海の上のご飯は「まいうー」



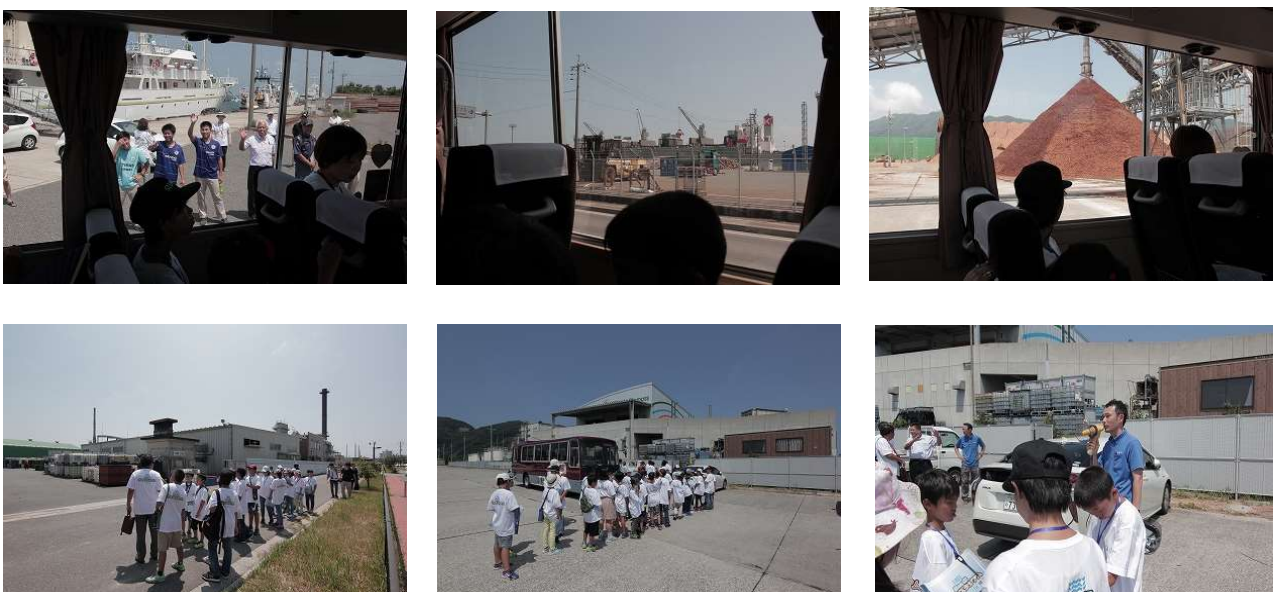
約2時間の航海を終えて帰港

⑧ 帰港（境港市竹内岸壁）



若鳥丸をバックに、みんなで日本財団横断旗をもって記念撮影（敬礼）

⑨ 陸上養殖施設見学にGO（三光ウェストバイオマス工場）



若鳥丸のスタッフに見送られ一路三光の工場へ、途中、木材やチップの集積場を見学

⑩ 陸上養殖施設（三光ウェストバイオマス工場内養殖場）



工場の中はタンクがすらり、中で「キジハタ」が元気に育っていました



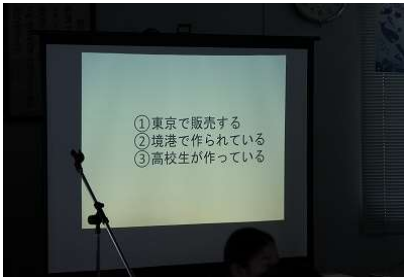
三光工場スタッフに見送られ、一路境港公共マリーナへ、途中、製氷工場や魚市場を見学

⑪ デザインワークショップ（境港公共カーリーナ2階食堂）

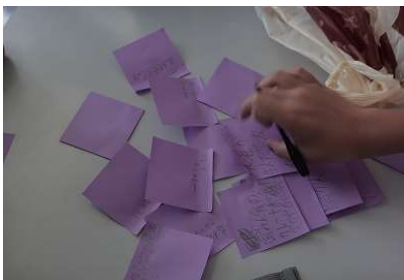


再びマリーナでデザインワークショップ。デザインの先生と高校生2名も指導で参加

正面に日本財団横断旗を、側面の壁にはポスターを掲出しました

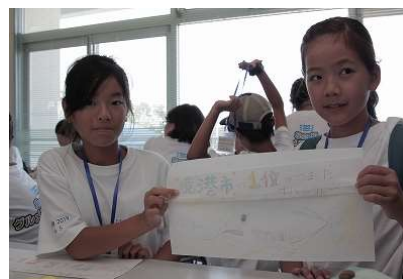


デザイン授業の後、6班に分けてワークショップ形式で制作を始めました



各グループ、皆で意見を交換しながらキーワードを集め制作をすすめました

⑫ 制作発表（境港公共マリーナ2階食堂）



各班が商品の名前とラベルデザインを発表しました

審査の結果、3班の「境港の宝もの」が選ばれました

⑬ 閉講式（境港公共マリーナ2階食堂）



今日一日の体験を振り返りました。中には将来は海の仕事につきたいと語った児童もいました

ものづくりの部で指導した高校生も感想を述べました



一日お世話になった境港総合技術高校の駒居教頭先生から講評を頂きました



最後に「海からのメッセージを読み上げて」閉講いたしました

「海からのメッセージ」

今、人間がつくり出す熱で、地球の温暖化がすすみ、海の温度が少しずつ上がっています。

そして海に捨てられるごみも増えて海は困っています。

このままだと、地球の環境や気候に大きな影響をおよぼし、将来、人間も魚も住めなくなってしまうかもしれません。

私たち人間は、これからの海を美しく、豊かな自然をまもるため一人一人が海をまもっていきましょう

海は地球のたからものです（Sea級グルメスタジアム in 境港 オリジナル）

資料

① 座学

第1部 まなび

「うみ・ふね・さかな」境港はまいうー

授業をはじめます

青くてうつくしい「うみ」
いのちが誕生した「うみ」
地球の約7割は「うみ」です

海は地球のたからものです

さかいみなとはすごいぞ

「うみ」をとおして世界とつながる

境港は世界とつながっているよ

- ◆空の道—国際定期航空線
女子空路—羽田空港・成田空港(韓国・香港)
国際定期航空線(羽田・成田)を結ぶ国際定期航空線
- ◆海の道—国際定期フェリー航路
日本郵船(郵船)を結ぶ国際定期フェリー航路
(ロシア・中国・韓国・台湾・香港・台湾・香港)
- ◆空の道—国際定期コンテナ航路
日本郵船(郵船)を結ぶ国際定期コンテナ航路
(韓国・中国・台湾・香港・台湾・香港)
- ◆海の道—国際定期コンテナ航路
日本郵船(郵船)を結ぶ国際定期コンテナ航路
(韓国・中国・台湾・香港・台湾・香港)

※高松港が所産した地域の一部を転載

去年は37回で61,000人のお客様
今年は56回も大型船が入ります

大型客船がたくさん入港しています

境港には貨物やお客様を迎える
たくさんのしせつがあります

境港を東から見下ろした写真です

公共マリーナ
国際旅客ターミナル
外港管内地区
外港中野地区
外港昭和南地区
外港昭和北地区
国際コンテナターミナル
江島地区

境港のさまざまな「こうわんしせつ」

外国からの材木うんぱん船

境港のさまざまな「こうわんしせつ」



境港のさまざまな「こうわんしせつ」



境港のさまざまな「こうわんしせつ」



境港の「さかな」水あげ量



境港の「さかな」水あげ量

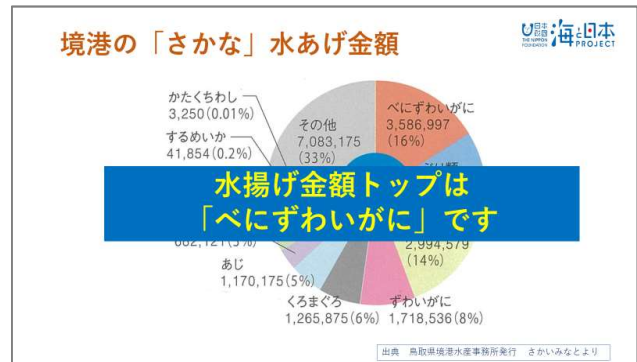
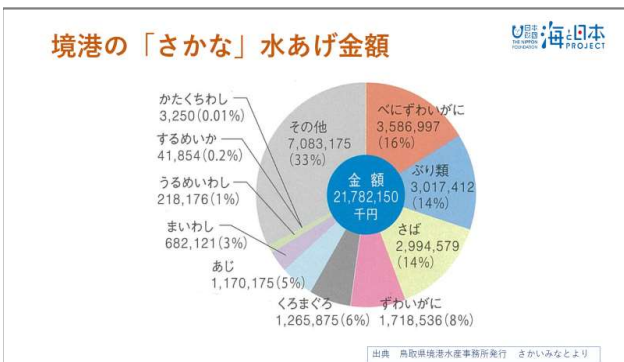
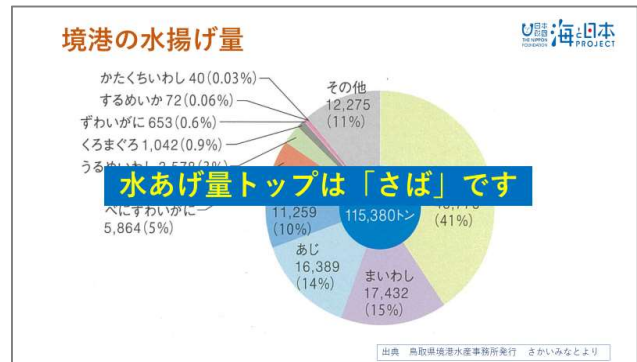
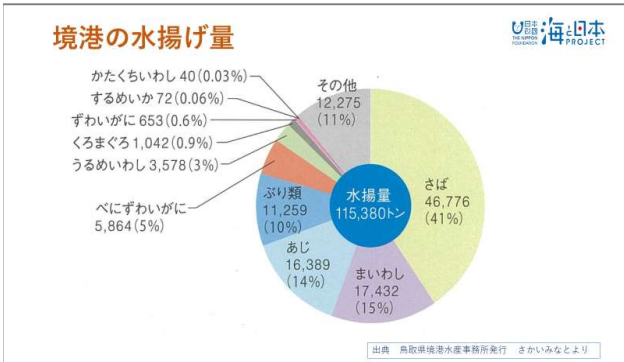


全国の「さかな」水あげ量ランク (トン)



全国の「さかな」水あげ金額ランク (億円)







境港を代表する「さかな」たち



境港を代表する「さかな」たち



境港を代表する「さかな」たち



境港で水あげされる主な「さかな」



魚種	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
くらまぐろ						→	→					
まいわし						→	→					
かたくちいわし						→	→					
まさば						→	→					
まあじ						→	→					
ぶり						→	→					
はたはた						→	→					
あかがれい						→	→					
えてがれい						→	→					
ずるめいか						→	→					
けんさきいか						→	→					
ずわいがに						→	→					
べにずわいがに						→	→					
さむら						→	→					

境港で水あげされる主な「さかな」



魚種	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
くらまぐろ						→	→					
まいわし						→	→					
かたくちいわし						→	→					
まさば						→	→					
まあじ						→	→					
ぶり						→	→					
はたはた						→	→					
あかがれい						→	→					
えてがれい						→	→					
ずるめいか						→	→					
けんさきいか						→	→					
ずわいがに						→	→					
べにずわいがに						→	→					
さむら						→	→					

6-7月は「くらまぐろ」

境港で水あげされる主な「さかな」



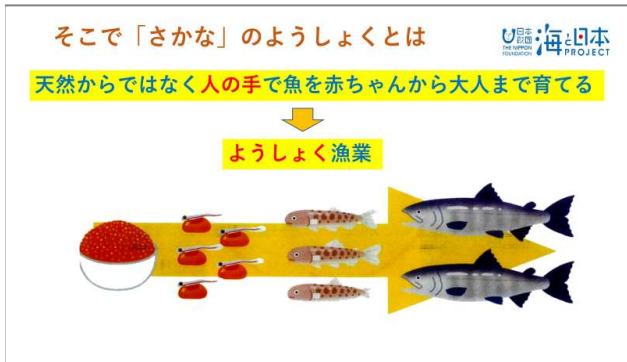
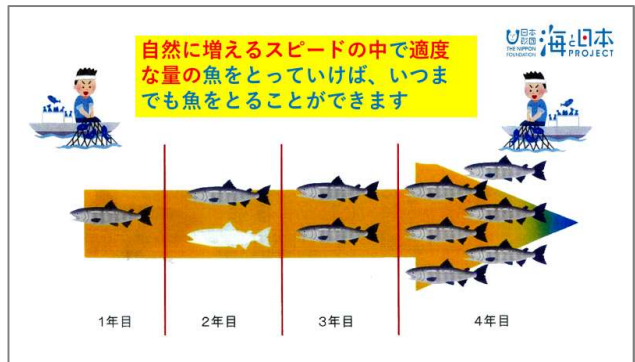
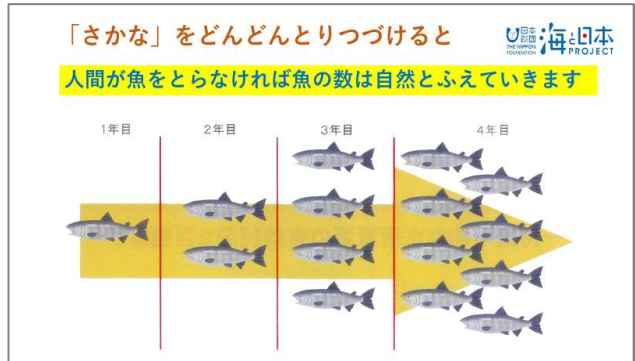
魚種	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
くらまぐろ						→	→					
まいわし						→	→					
かたくちいわし						→	→					
まさば						→	→					
まあじ						→	→					
ぶり						→	→					
はたはた						→	→					
あかがれい						→	→					
えてがれい						→	→					
ずるめいか						→	→					
けんさきいか						→	→					
ずわいがに						→	→					
べにずわいがに						→	→					
さむら						→	→					

6-8月は「けんさきいか（しろいか）」

でも「さかな」の水あげは
年々少なくなっています

平成5年 69万1千トン 全国1位

平成30年 11万5千トン 全国5位



弓ヶ浜水産

境港サーモン

- 宮城県女川では銀ザケのようしよくがおこなわれてきました。しかし東日本大震災によって、ようしよく施設、工場ともに大きな被害をうけました。
- すぐに銀ザケようしよくの新たな場所探しがはじまり、えらばれたのが境港の美保湾でした。
- 美保湾のようしよく場では生けす28基に約140万尾もの銀ザケが育てられます



かんきょうへのはいりよ

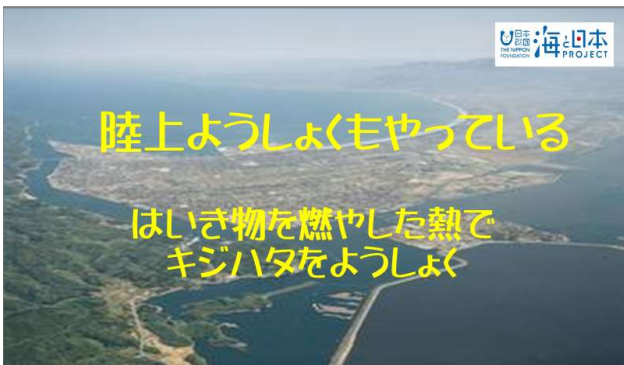


かんきょうへのはいりよ



えさをコントロールして海が汚れるのを防ぐ

きれいな水を作る森にしょくじゅ活動



陸上ようしょくもやっている

はいき物を燃やした熱で
キジハタをようしょく

「きじはた」ってこんな魚です



三光株式会社ウェストバイオマス工場

ここでキジハタのようしょくをしています

タンクの中で「きじはた」がすくすくと育っています



産業はいきぶつを燃やした熱で
海水をあたため魚を育てています

「さかな」はかわいいですよ

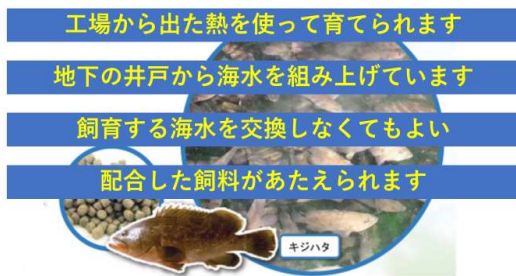


松本一好さんです

人がくると、魚が喜んで水面まであがってきます。えさをもらえることをよく知っているんでしょうね

魚が大きくなったら水そうをわけて、伸び伸び泳がせます

かんきょうへのはいりよ



工場から出た熱を使って育てられます

地下の井戸から海水を組み上げています

飼育する海水を交換しなくてもよい

配合した飼料があたえられます

キジハタ

② 高校生によるクイズ大会



問題

答え

もんだい1

どうして海の色はあおいのかなあ？

もんだい1

どうして海の色はあおいのかなあ？

青い光だけが海にすいこまれないで、いろいろな方向にちらばり、それが目に入って青く見えるのです

もんだい2

海は地球上でどれくらいの割合??

- ① 約3割(30%)
- ② 半分(50%)
- ③ 約7割(70%)

もんだい2

海は地球上でどれくらいの割合??

- ① 約3割(30%)
- ② 半分(50%)
- ③ 約7割(70%)

こたえ ③ 約7割(70%)

もんだい3

若鳥丸のふねの長さは??

- ① 約40メートル
- ② 約60メートル
- ③ 約80メートル

もんだい3

若鳥丸のふねの長さは??

- ① 約40メートル
- ② 約60メートル
- ③ 約80メートル

こたえ ② 56.9メートル

もんだい4



若鳥丸の大きさは??

- ① 約400トン
- ② 約500トン
- ③ 約600トン

もんだい4



若鳥丸の大きさは??

- ① 約400トン
- ② 約500トン
- ③ 約600トン

こたえ ② 516トン

もんだい5



境港の昨年の水あげ量は??

- ① 約11万トン
- ② 約15万トン
- ③ 約25万トン

もんだい5



境港の昨年の水あげ量は??

- ① 約11万トン
- ② 約15万トン
- ③ 約25万トン

こたえ ① 約11万トン

もんだい6



境港の昨年の水あげ量は
日本で何番目??

- ① 第1位
- ② 第5位
- ③ 第10位

もんだい6



境港の昨年の水あげ量は
日本で何番目??

- ① 第1位
- ② 第5位
- ③ 第10位

こたえ ② 第5位

もんだい7



境港の昨年の水あげ金額は
日本で何番目??

- ① 第1位
- ② 第3位
- ③ 第6位

もんだい7



境港の昨年の水あげ金額は
日本で何番目??

- ① 第1位
- ② 第3位
- ③ 第6位

こたえ ③ 第6位

もんだい8



境港で昨年一番多く取れた魚は？

- ① さば
- ② いわし
- ③ クロマグロ
- ④ ベニズワイガニ

もんだい8



境港で昨年一番多く取れた魚は？

- ① さば
- ② いわし
- ③ クロマグロ
- ④ ベニズワイガニ

こたえ ① さば

もんだい9



境港で昨年の売上ナンバーワンは？

- ① さば
- ② いわし
- ③ クロマグロ
- ④ ベニズワイガニ

もんだい9



境港で昨年の売上ナンバーワンは？

- ① さば
- ② いわし
- ③ クロマグロ
- ④ ベニズワイガニ

こたえ ④ ベニズワイガニ

もんだい10



境港でとれる魚で7月が旬の魚は??

- ① クロマグロ
- ② けんさきいか(シロイカ)
- ③ ベニズワイガニ
- ④ はたはた

もんだい10



境港でとれる魚で7月が旬の魚は??

- ① クロマグロ
- ② けんさきいか(シロイカ)
- ③ ベニズワイガニ
- ④ はたはた

こたえ ①と②

もんだい11



境港で養殖されている魚は??

- ① ぎんざけ(境港サーモン)
- ② きじはた(アカミズ)
- ③ クロマグロ

もんだい11



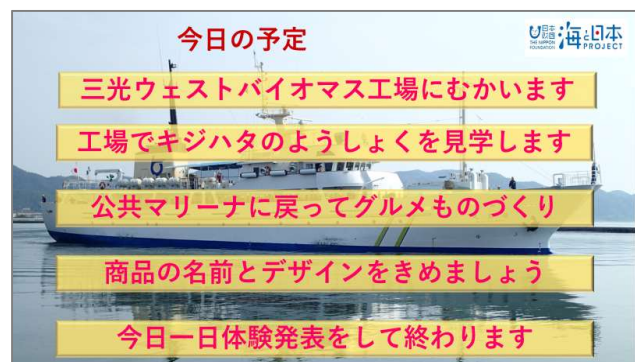
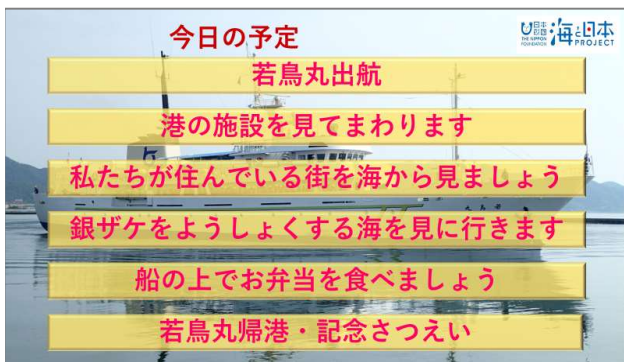
境港で養殖されている魚は??

- ① ぎんざけ(境港サーモン)
- ② きじはた(アカミズ)
- ③ クロマグロ

こたえ ①と②



③ 今日の予定



④ 開講式

開講式



日本海と日本 PROJECT in 境港

「うみ・ふね・さかな」境港はまいうー



BSS山陰放送



営業局長

益井 廣志




境港総合技術高校ご挨拶



鳥取県立境港総合技術高等学校教頭

駒居 和典 先生



若鳥丸の先生

船長 池本 見介 先生

機関長 長谷川 浩 先生

通信長 渡邊 達也 先生

ACO代表

鳥取短期大学
住居デザイン 非常勤講師


鳥取県デザイナー協会副会長

高田 雪枝 先生



NPO法人 美保湾ヨットクラブ

理事 寺澤 健治 さん




境港総合技術高校
今日の先生を紹介

いし がみ かい ら
石上 魅良 さん

かわ かみ たい き
川上 太樹 さん

たけ もと はや と
竹本 隼人 さん

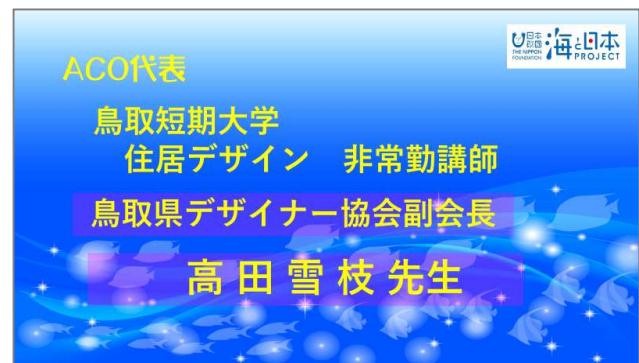
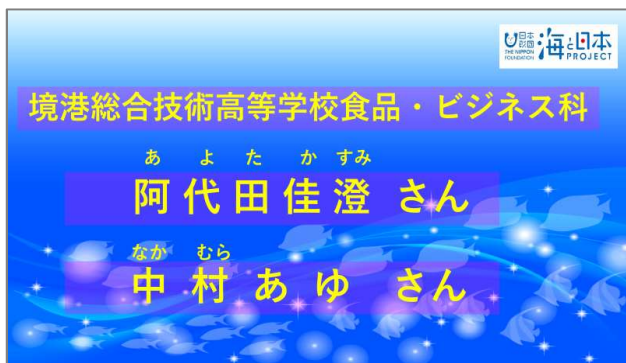


in 境港

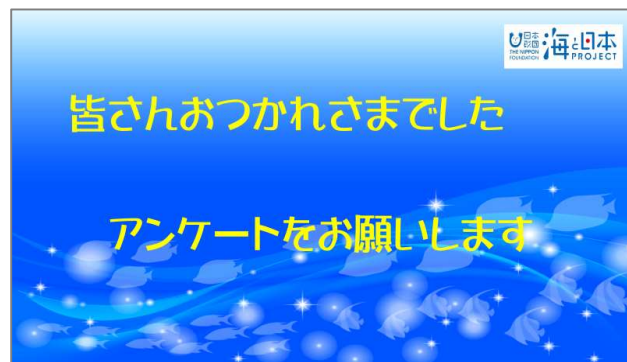
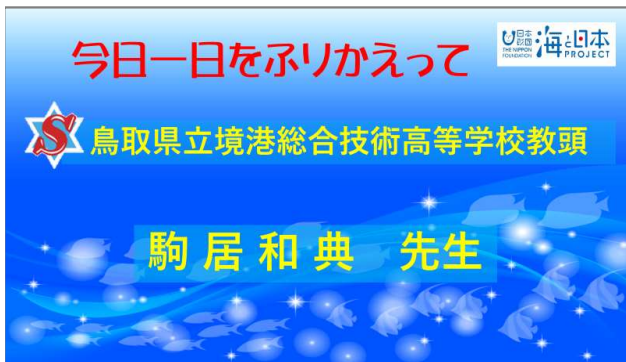
- 学び 高校生の先生が「うみ、ふね、さかな」の授業をして、境港のすごいこと、さかなのこと、いま海が困っていることをみんなで勉強します
- 体験 若鳥丸で海にでましょう。海からわたしたちの街をみたり魚の養殖施設を見てまわりましょう。海の上でお弁当も食べるよ
- ものづくり 東京で売る境港らしいオリジナル商品に名前をつけましょう。デザインも決めましょう。



⑤ デザインワークショップ



⑥ 閉講式



⑦ デザインワークショップ教材

ここに入れるデザインと
商品名を教えてください

● 境港総合技術高校 食品ビジネス科 実習製品		のりしろ
名 称	さば味噌	
原材料名	さば、醤油(小麦を含む)、糖類(砂糖、水アメ)、 厚布、食塩、トマトケチャップ(トマト、糖類、 その他)、かつお節	
固形量	120g	
内容重量	170g	
賞味期限	缶底に記載	
保存方法	直射日光を避け常温で保存してください。	
開封上の注意	開封後はガラス等の容器に移し替えてください。	
製 造 者	鳥取県立境港総合技術高等学校 鳥取県境港市竹内町925番地	
 		

⑧ Tシャツデザイン

■ デザイン提案

2019.07.16

こちらのイラストはイメージ図ですので実際のカラーや比率とは異なります。



ホワイト-001

品番		プリント種類		プリントカラー	
----	--	--------	--	---------	--

⑨ 名札



⑩ ノート

PDFデータで添付します

⑪ アンケート

PDFデータで添付します

